

近藤理事長、 第1回 日薬連 国際委員会アジア セミナー（タイ王 国）にて基調講演

セミナー概要

日本製薬団体連合会（日薬連）が主催する第1回アジアセミナーにて、近藤理事長が基調講演を行いました。本セミナーは、アジア医薬品・ポストコロナに向けた内閣官房 健康・医療戦略室『アジア健康構想』の枠組みとして、また『アジア医薬品・医療機器規制調和とグランドデザイン』の観点から、日本企業が日本の医薬品をアジアにすみやかにお届けするべく、各企業がアジア進出を検討する上での参考となるよう企画されたものです。第1回目の今回は、日本との規制調和が比較的進んでいるタイが取り上げられました。

第1回 日薬連 国際委員会 アジアセミナー（タイ王国）

レギュラトリーサイエンスと サプライチェーンの観点から課題の抽出と展望

日程 2020年9月4日（金） 言語 日本語
時間 13:00～15:30 仕様 Zoom

事前登録制・聴講無料

主催：日本製薬団体連合会

協力：CPhI Japan

主催：日本製薬団体連合会
協力：インフォーマ マーケッツ ジャパン（株）
powered by CPhI Japan ウェビナー



プログラム

日時：9月4日（金）13:00 - 15:30

13:00-13:05

宮島 理事長 ご挨拶

13:05-14:05

基調講演1 MEJ 近藤

『日米欧・三大健康医療国 日本の進むべき方向性』

基調講演2 PMDA 江原 様

『厚労省/PMDAからタイ保健省への派遣2年間を終えて』

14:10-15:30

パネルディスカッション

『レギュラトリーサイエンスとサプライチェーンの観点から課題の抽出と展望』

パネルディスカッションのセッションでは、近藤理事長、江原様による、レギュラトリーサイエンスをベースにした基調講演を踏まえ、日本のヘルスケア企業がタイに進出するためのサプライチェーンにフォーカスを当て、タイでの日本医薬品のアクセス改善に繋げるにはどうしたらよいかという議論が行われました。各パネリストからは、事例紹介やご経験から得られた知見の報告がなされるとともに、今後の展望についてのコメントが交わされました。

発表者（発表順）

総司会者	井上 裕史 様	日薬連国際委員会委員長
ご挨拶	宮島 俊彦 様	日薬連理事長
基調講演1	近藤 達也	MEJ理事長
基調講演2	江原 輝喜 様	PMDA国際業務調整役
司会者	千正 康裕 様	(株)千正組社長
パネリスト		
栗村 勇治 様	製薬協GMP部会副部会長 (アステラス製薬)	
岸本 良 様	DKSH Management (Thailand) Limited Director, Regional Business Development - Japan	
高田 義博 様	OLIC (Thailand) Limited 社長	
小鹿 周一 様	(株)ツルハHD 海外事業本部 第2事業部 本部長	
須垣 貴雄 様	富山スガキ (株) 社長	

当日は、日薬連会員企業を中心に、400名以上の皆様が聴講されました。